

事務事業名		崎浜地区漁業集落環境整備事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	05: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間	
	施策名	19: 地域活力を担う水産業の振興				
	基本事業名	03: 漁業担い手の育成			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) ↓ 平成21年度 ~ 平成26年度 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		漁港漁場整備法			01 06 03 03 30	
所属	部課名	農林水産部 水産課			全体計画 ( 期間限定複数年度のみ )	
	係名	漁港漁村係	電話	27-3111		
			内線	7158	総投入量 (千円) 事業内訳 財源内訳 国庫支出金 81,750 都道府県支出金 地方債 73,500 その他 一般財源 8,250 事業費計 (A) 163,500 人件費 正規職員従事人数 2 延べ業務時間 18,000 人件費計 (B) 72,000 トータルコスト(A) + (B) 235,500	
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・漁業集落環境整備事業の一環として、崎浜地区の道路、水路、防火水槽等を整備し、同じく崎浜地区の漁業集落排水施設整備事業、越喜来地区全体の水産飲雑用水施設整備事業と併せ住民の生活環境・越喜来湾の水質の改善を図る。 ・事業内容としては、集落道整備L=4,230m、雨水排水路整備L=110m、防災安全施設(防犯灯N=15基、防火水槽N=3基、消火栓N=3基)である。 ・主な業務は、補助金(国・県)申請、積算、測量設計(委託)、工事(請負)、監理、事業説明会、工事説明会、地権者交渉である。 ・事業費は、工事費、測量設計費、用地補償費等に支出される。国補助が2分の1、市が起債により2分の1負担する。						

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)	前年度実績 (前年度に行った主な活動)	名称	単位
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	ア 事業進捗率 (事業費ベース)	%
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	イ	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	ウ	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	カ 崎浜地区内人口	人
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	キ 崎浜地区面積	ha
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	ク	
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	サ 集落道整備延長	m
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	シ 消防水利整備基数	基
	今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円					13,500	
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円					12,100	
		その他	千円						
		一般財源	千円				4,574	1,400	
		事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	4,574	27,000
	人件費	正規職員従事人数	人					2	2
		延べ業務時間	時間					240	800
		人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	960	3,200
		トータルコスト(A) + (B)	千円	0	0	0	0	5,534	30,200
活動指標	ア	%					0	16.5	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	人					811	811	
	キ	ha					3,338	3,338	
	ク								
成果指標	サ	m							
	シ	基							
	ス								

事務事業ID	1255	事務事業名	横浜地区漁業集落環境整備事業
--------	------	-------	----------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 市内中心部より生活基盤の整備が遅れている漁港背後集落の生活環境改善を図るため、平成22年度からの国庫補助による事業着手のため、平成21年度に市単独費により事業認可のため基本計画策定調査を実施、事業開始となった。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地元から早期整備の要望がある。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 集落内の生活環境を整備することにより、若年層の流出に歯止めがかけられ、地域水産業が活性化する。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 集落内の快適な生活環境の整備を行うもので、市管理の道路、水路、防災安全施設等の公共施設を整備するものである。
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 対象、意図とも妥当であり、見直し余地がない。
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 本事業は、集落内の状況及び地元要望も踏まえた計画により実施されている。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 本事業を廃止・休止することにより、市内中心部との生活環境の格差が拡大する。
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段、事務事業) 道路、水路整備事業(建設課)、防火水槽設置事業(消防署)  <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 漁業集落環境整備事業は国庫補助事業であるが、建設課で行う事業は市単独事業となることから市の負担が大きくなる。  <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 設計及び積算にあたり、断面や使用歩掛については、コスト削減も含め基準に従っている。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 申請等の事務は手続きを踏んで順次行っており、また、正職員のみでは間に合わない事務作業等については臨時職員を雇用し対応している。 測量・調査・設計や工事等は極力委託・請負としている。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 本事業により整備する道路は、極めて公共性の高い施設であることから、受益者負担にはなじまないものである。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成21年度事業(計画策定)は順調に推移し、年度内に完了した。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 )       </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 国庫補助事業開始となる平成22年度の着手に向け、計画どおりに進めなければならない。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	水産課	
-------	-----	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 生活環境整備を行う事業であり、地域から早期完成の要望も強いことから、工事着手に向けこれまでどおり業務を進める。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止   <input type="checkbox"/> 目的再設定   <input type="checkbox"/> 事業統合・連携   <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持          事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善   <input type="checkbox"/> 効率性改善   <input type="checkbox"/> 公平性改善 )       </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 現状どおり事業を継続する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------